



子育て支援の拡充、医療・介護分野の人材不足解消について

養田 庸子（無会派）



【子育て支援の拡充について】

問 小学校給食費無償化の実施において、交付金（児童1人当たり月5,200円）不足額の保護者負担はあるのか。

答 不足額は市負担で保護者負担はない。

問 非喫食児童への配慮はあるのか。

答 他市の状況を見ながら検討する。

問 中学校給食費無償化の県内の実態は。

答 上天草市・苓北町では令和8年度から、県内14市では6市が無償としている。

問 中学校給食費無償化の計画はあるのか。

答 全国一律に取り組むべきと考えている。

問 18歳以下の国保税均等割の軽減は。

答 令和9年4月から、未就学児までを対象とした5割軽減が高校生年代まで拡充される。県内の保険料統一を控える中で、これ以上の軽減は考えていない。

【医療・介護分野の人材不足解消について】

問 本渡看護専門学校卒業生の天草地域への就職率は。

答 令和7年度卒業生40人のうち57.5%が天草圏域の医療機関に就職している。

問 医療・介護従事者の処遇改善について、国や市の取組は。

答 国は、処遇改善加算等により賃金等の改善に取り組んでいる。本市では、事業者からの報告により状況を確認している。

問 市独自の支援制度導入の考えは。

答 国レベルの対応が適切であり、本市独自の支援制度は現時点で考えていないが、さらなる処遇改善について要望している。



未活用施設の利活用、一次産業の魅力化、広域架橋事業について

植田 貴俊（無会派）



【未活用施設の維持管理・利活用について】

問 昨年度閉園した旧本渡南幼稚園と旧亀場幼稚園の今後の活用方針は。

答 旧本渡南幼稚園は、本渡南小学校の駐車場やあまくさ幼稚園の仮園舎としての活用方針がある。旧亀場幼稚園は、不登校児童生徒へ教育の機会を提供する施設として活用できないか協議を行っている。



【一次産業の魅力化について】

問 一次産業の担い手確保のための魅力化施策とその成果はどうか。

答 新規就業者の確保に向けた各種支援を実施しており、平成29年からの累計で225人の新規就業者を確保している。産業全体の就業人口の回復には十分でないため、引き続き担い手の育成・確保に取り組む。

問 学校給食における地産地消の状況は。

答 天草産食材の地産地消率30%を目標に、「天草宝島デー」の実施や食育を推進している。今後も食材の安定確保に努め、さらなる地産地消を進める。

【広域架橋事業の推進への取組について】

問 御所浦架橋事業の再開に向けた市の取組と今後の方針は。

答 御所浦架橋事業は、島民の生活や医療を支える「命の道」として重要な事業と認識している。今後も熊本県に対し、費用対効果だけでなく安全・安心な交通手段確保のため事業再開を要望するとともに、県道改良など生活基盤の整備についても強く働きかけていく。



市町合併20年の地域間格差、御所浦・倉岳地域の高齢化の現状と対応策について

藤崎 正博（北辰会）



【合併20年の地域間格差について】

問 第3次総合計画による高齢化率は2040年推計で、本渡地域39.4%、御所浦地域68.4%。市中心部の本渡地域との対比は、約2倍になる予測である。格差是正の対策は。

答 まずは支所機能強化。持続可能な地域社会づくりを進め「天草版地方創生」の実現を目指し、人材発掘、地域活性化の支援策を講じてきた。海上交通問題も対応が必要。

問 倉岳地域の乗合タクシー計画と御所浦地域で運行中の乗合タクシーの課題は。

答 倉岳地域では本年10月よりAIオンデマンド乗合タクシーの運行を開始。栖本・倉岳の全域と上天草総合病院などを上限700円で運行予定。御所浦地域の運行事業者からの要望等は特にない。

問 棚底港隣接の有料駐車場がほぼ満車となっている。第2駐車場の整備計画は。

答 今後、舗装工事等を予定している。

問 御所浦島一周道路の早期実現を。

答 県と連携し取り組む。

問 天草戦国ミュージアムで地域活性化を。

答 道の駅登録を進め、地域にも喜んでもらえる地域活性化の拠点としたい。



▲建築中の天草戦国ミュージアム

【市町村設置型浄化槽の個人譲与について】

問 合併処理浄化槽（市有財産譲与仮契約書撤廃）の譲与について。

答 平成28年第2回定例会で議決いただいており、令和9年3月末までに譲与する。



市立病院の現状と課題、相続放棄された不動産について

濱洲 大心（新風天草）



【市立病院の現状と課題について】

問 市立病院における医師・看護師等の医療スタッフの適正数と現状は。

答 市立4病院合わせて、常勤医師は15人であり、不足分は非常勤医師を雇用することで医師数は充足している。看護師も正規職員と会計年度任用職員等を合わせて186人おり、現状では充足している。

また、薬剤師は1人不足していたが、本年5月に1人採用して4人となり充足した。

問 災害発生時における医療の広域連携体制はどのようなになっているのか。

答 定期的に開催される天草地域災害保健医療対策会議で、災害時の保健・医療・福祉分野の体制整備等について協議される。



▲河浦病院

【相続放棄された不動産について】

問 相続放棄された不動産の納税はどのような取扱いになるのか。

答 相続人が誰もいない場合や相続人全員が相続放棄した場合、固定資産税の納税義務者は相続財産法人となり、相続財産清算人が選任されれば財産の整理が行われる。

問 相続放棄された土地を購入する場合はどのような方法が考えられるか。

答 相続財産清算人制度を活用して取得できる。また、時効取得として民法に基づき所有の意思をもって、平穏かつ公然と10年または20年にわたり土地を占有・管理を行った場合は所有権を取得できる制度もある。